

ブザー付き無線式スポット型漏水センサ送信機

EXL-SWB1/EXL-SWB2/EXL-SWB1S

このたびは本商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用前に本説明書をお読みいただき、正しいご使用をお願い申し上げます。

商品説明

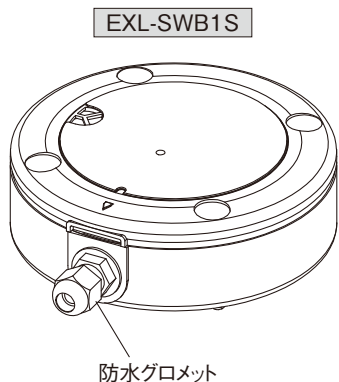
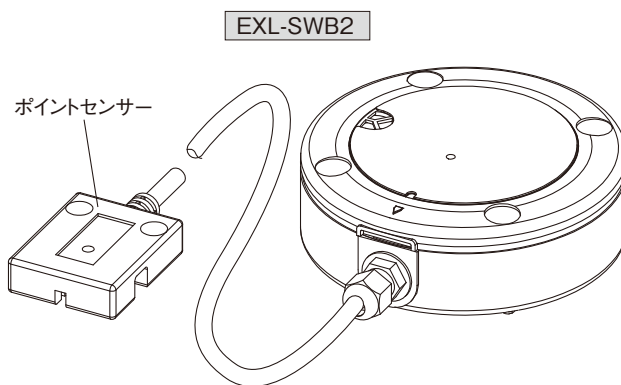
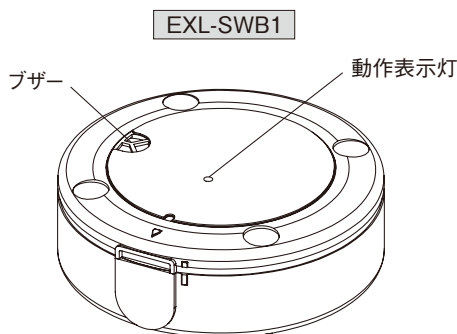
本シリーズは一つの筐体内に検知電極、送信ユニット、報知ブザーを内蔵し、漏水を検知すると電波で受信機に検知信号を伝えると同時に報知音の鳴動でお知らせします。

EXL-SWB1 : 電源は電池のみで、本体単体で使用します。

EXL-SWB2 : 電源は電池のみで、本体とは別に小型のポイントセンサが接続されており、本体とポイントセンサ部各々で漏水を検知できます。

EXL-SWB1S : 電源は電池だけでなく外部からの電源供給でも使用可能で、電池交換が困難な場所に設置できます。

1 各部の名称



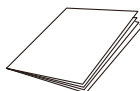
付属品



アルカリ電池
6LR61×1



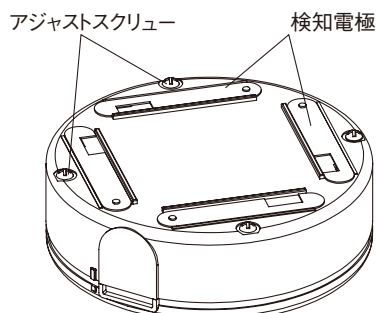
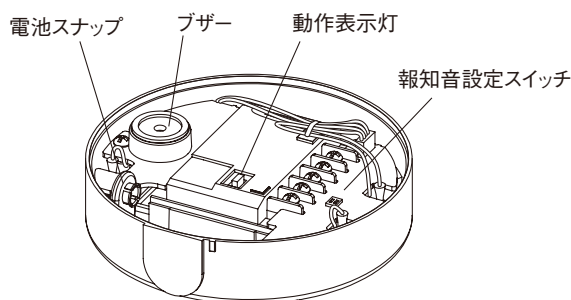
登録No.ステッカー
×1



取扱説明書(本書)
×1



防水プラグ
(パッキン付き)×1
※EXL-SWB1Sのみ付属



2

ご使用上の注意

●本機を安全に使用していただくために守っていただきたいことを、下記の表示で区分して記載しています。これらは重要ですので、必ず読んでお守りください。

表示の説明



警告 この警告を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。



注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



この表示は禁止を表し、この中の表示は具体的な禁止内容です。 例： 分解禁止



知っておいていただきたいことや、実行しなければならない内容です。



警告



この機器を分解・改造しないでください。火災・感電の原因となります。



送信機の内部を改造すると法律により罰せられます。分解や改造は絶対にしないでください。



万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態の場合、すぐに機器本体の電源供給を中止して煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理を依頼してください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



万一、内部に水などが入った場合、すぐに機器本体の電源供給を中止してから販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



本機は天井面、壁面の補強材が通っている丈夫な場所に取り付けてください。木材以外の石こうボードやコンクリートなどに取り付ける場合は、壁の材質に見合ったアンカーと取付ネジで確実に取り付けてください。



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電・故障の原因となる場合があります。



電池と外部電源の併用は絶対にしないでください。使用機器の破損、電池の破裂、液もれにより火災・けがの原因となることがあります。



濡れた手で端子部に触れないでください。感電の原因となります。



付属の電池は充電式ではありませんので充電はしないでください。破裂、発熱、液漏れなどにより、火傷、けが、火災や周囲を汚損する原因となります。



電池を取りはずした場合は、小さなお子様の手の届かない所へ置き、あやまって飲み込むことがないようにしてください。万一お子様が飲み込まれた場合は、ただちに医師と相談してください。



電池を機器に接続する場合、必ず指定の電池を使用して、極性を正しくセットしてください。間違えると電池の破裂、発熱、液漏れなどにより火傷、けが、火災や周囲を汚損する原因となります。



電池は金属製のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアピンなどと一緒に携帯、保管しないでください。プラスとマイナスの間がショートし、電池の破損、発熱、液漏れにより、火傷、けが、火災や周囲を汚損する原因となります。



電池は加熱したり、分解したり、火や水の中に入れてください。電池の破裂、発熱、液漏れにより、火傷、けが、火災や周囲を汚損する原因となります。



医療機器の近くで本機を使用されますと、医療機器へ影響をおよぼす場合がありますので、そのような場所での使用は避けるか、十分な動作確認を行い影響がないことを確認してからご使用ください。



注意



強い衝撃が加わると、性能が劣化したり、破損する場合があります。衝撃が加わらないようにていねいに取り扱いください。



本機を使用される前には、受信機への登録作業を行ってください。（「3ご使用前の準備」の項参照）



本設置を行う前に設置しようとする場所で送信された電波が確実に受信可能であることを確認してください。



本製品に付属しているアルカリ乾電池はテスト用電池です。電池は生産出荷時に同梱していますので、お買い上げ時期により所定の使用時間を満たさないうちに、寿命が切れることがあります。また、自然放電などによって、まれに電池寿命が切れている場合がありますので、ご了承ください。テスト用電池はできるだけ早めに新しい電池と交換してください。



交換用電池には、必ず取扱説明書に記載された指定電池をご使用ください。指定外の電池を使用された場合は規定の性能を満たすことができません。



電池寿命は使用方法や使用環境などの条件により期間が短くなる場合があります。また、寿命値は保証値ではありませんのでご了承ください。



ブザー鳴動は、リアルタイムで動作します。検知信号も電極間の水がなくなるまで、復旧信号は送信されません。



素手で電極にふれると検知する場合があります。



純水以外の水を検知対象としてください。酸やアルカリ、有機溶剤などの液体は故障の原因となります。



電池を廃棄する時は、+極側と-極側に絶縁テープを貼り付けて絶縁してから、各市町村で定められた廃棄方法にしたがって廃棄してください。発火、環境破壊の原因となります。



本機の使用は日本国内に限りです。



電波の到達距離は次のような使用場所では短くなる場合があります。



- *送信機と受信機との間に金属や鉄筋コンクリートなどの隔壁がある場合。
- *取り付け面が金属の場合や、周囲が金属で囲まれるような場所に設置した場合。（スチール家具の間など）
- *壁内部の断熱材にアルミ箔などを貼り付けたグラスウールなどを使用している場合。
- *テレビ、ラジオの送信所付近の強電界地域の場合。



強い電界や磁気を発生する機械の近くでは正常に動作しないことがあります。



本機の電波の到達距離は、見通し距離で約100mです。建物の構造や受信機と本機との間の障害物など、周囲の環境によっては電波の到達距離が短くなる場合がありますのでご注意ください。



2台以上の送信機から同時に送信されると、受信機が信号を受け付けられない場合がありますが故障ではありません。



本品は、近接する検知電極間に水が付着した場合に検知動作しますので、本体の方向や位置を考慮して設置してください。



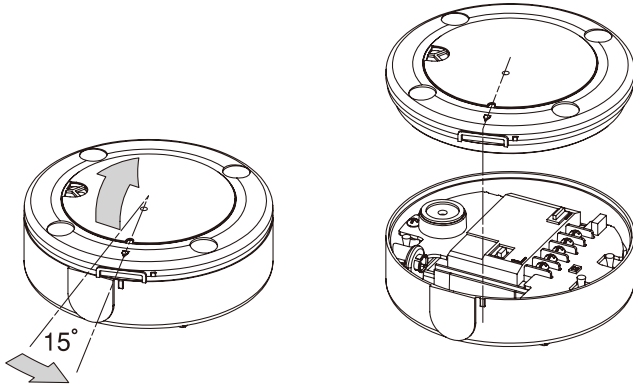
カバーをしめる前に、パッキンとその接触面に異物（ゴミ、ホコリ、砂、髪の毛や糸、液体など）が付着していないことを確認してください。異物が付着している場合は、繊維くずの出ない清潔な布で拭き取ってください。

3 ご使用前の準備

- 本機をご使用いただくためには、受信機（中継機）へ登録が必要です。
以下に受信機（中継機）への発報登録（→3-1）／シリアルNo.（S/No.）登録（→3-2）を説明します。
※一度登録すると、その後電池をはずしても受信機への登録は消えません。

3-1 発報登録 ●検知信号を送信し電波を登録することができます。

- ①カバーを反時計方向に約15°（カバーの▽印を本体側面の凸部まで）回してカバーを取りはずします。



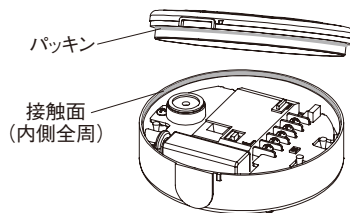
EXL-SWB1、SWB2

- ②付属の電池を取り出し、内部の電池スナップに接続してから収納します。（極性に注意）
- ③余ったコードは空いたスペースへ収めます。
- ④電池の接続が完了したら、カバーを逆の手順で取り付けます。（カバーの凸部と本体側面の凸部を一致させる）



カバー部をしめる前に、パッキンとその接触面に異物（ゴミ、ほこり、砂、髪の毛や糸くず、液体）が付着していないことを確認してください。

異物が付着している場合は繊維くずの出ない清潔な布でふきとってください。



- ⑤本機と受信機（中継機）の間を1m以内に近づけてください。
- ⑥受信機（中継機）を“登録モード”に設定してください。
- ⑦本機の隣り合った2つの検知電極間を短絡するか、水をかけてください。
検知信号としてアラーム信号が送信され、登録が行えます。
登録方法の詳細は受信機の取扱説明書をご覧ください。

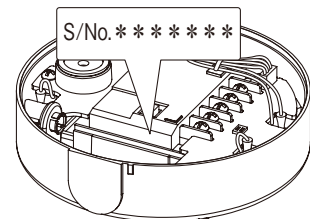
EXL-SWB1S

外部電源を使用する場合でも発報登録する場合は、受信機の近く（1m）で送信する必要がありますので、登録時には電池を使用してください。（EXL-SWB1、SWB2参照）

3-2 シリアルNo.(S/No.)登録 ●シリアルNo.（S/No.）を受信機（中継機）に入力して登録することができます。

- ①カバーを反時計方向に約15°（カバーの▽印を本体側面の凸部まで）回してカバーを取りはずします。
- ②送信ユニットの側面にシリアルNo.が記載されているので確認してください。
- ③受信機、中継機の取扱説明書にしたがってシリアルNo.(S/No.)を入力し、登録を行ってください。

※ご使用の受信機の種類によっては、送信機タイプの入力が必要な場合がある場合は [3：接点] の入力を行ってください。



3-3 登録確認

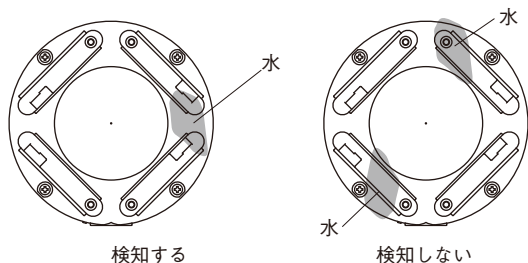
- ①電源を供給した本機の隣り合った2つの検知電極間を短絡するか、水をかけてください。
表示灯が“赤点灯”し、検知信号を送信します。
送信機が所定の動作をすれば正しく登録されています。

4 取付方法

⊘ 純水以外の水を検知対象としてください。酸やアルカリ、有機溶剤などの液体は故障の原因となります。

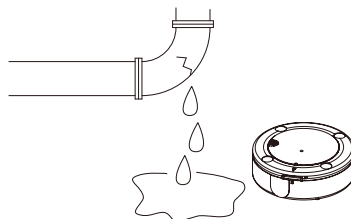
☆設置の前に

本品は検知電極2ヶ所にまたがって水が付着した場合に検知出力しますので、本体の方向や位置を考慮して設置してください。

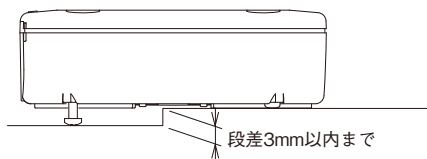


☆本体を固定しないで設置する場合

水漏れが発生した際、水が溜まる場所を予測し、本体の検知電極を下向きにして設置します。



設置場所が平らでない場合には、底面にある3本のアジャストスクリューをゆるめて高さを調整してください。



5 配線方法 (EXL-SWB1S)

⊘ 電池と外部電源の併用は絶対にしないでください。使用機器の破損、電池の破裂、液もれにより火災、けがの原因となることがあります。

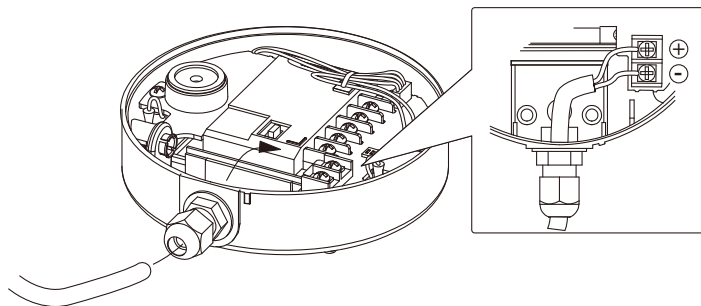
EXL-SWBシリーズの電源はDC9Vの乾電池を使用できますが、EXL-SWB1Sのみ、外部から電源を供給することができます。

電池交換が困難な場所や電池交換を不要にしたい場合にはEXL-SWB1Sが適しています。

- ・防水性を保つために電線は、丸型被覆コード (φ4~φ6mm) を使用してください。
- ・電源端子には、極性がありますので注意してください。

- ①防水グロメットの先端ネジ部をゆるめてからコードを内部に通し、被覆をはいでから端子台に結線します。(極性に注意)
- ②コードの余分を引き出して、適なたるみを持たした状態にしてから、防水グロメットをしめ付けて固定します。

DC10~30V・70mA (極性あり)



(電池接続の場合)

- ・本体の防水ブッシングを根元よりはずし、付属の防水プラグ (パッキン付) に交換してから、EXL-SWB1、SWB2と同様に電池接続します。
- (防水プラグの締め付けトルク=約5N・m)

単線を使用する場合

使用電線のサイズ	電源電圧	
	DC12V	DC24V
φ 0.65mm	200m	1600m
φ 0.90mm	450m	3100m
φ 1.20mm	800m	5600m

撚線を使用する場合

使用電線のサイズ	電源電圧	
	DC12V	DC24V
0.5mm ²	350m	2400m
0.75mm ²	500m	3700m
1.25mm ²	850m	6200m

6 機能の説明

動作

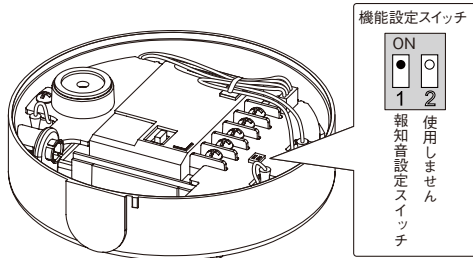
水漏れを検知すると動作表示灯が一度点灯し、検知信号を電波にて送信します。
また、検知中はブザーの鳴動にて報知します。

報知音：「ヒュンヒュン」と鳴動を繰り返す。（約5秒周期）

漏水検知状態が止まると動作表示灯が一度点灯し、復旧信号を電波にて送信します。
ブザー鳴動も止まります。

報知音あり／なし切替設定機能

水漏れを検知した際に、報知音を鳴動させるか、させないかを設定できます。



設定	動作
	報知音あり (出荷時設定)
	報知音なし



ブザーの鳴動が続くと消費電流が増加するため、電池の残量が減少します。
連続鳴動していた場合には仕様の電池寿命を満足できなくなるので、新品の電池と交換することをおすすめします。

電池切れ報知機能

- 電池電圧の低下を受信機に報知する機能です。

電池の電圧が低下すると、信号を送信するときや、定期送信時に“電池切れ”が送信されます。
また、電池切れ信号を送信後、本機の表示灯が点滅（約5秒に1回点灯）します。



電池の残量がなくなれば、いずれは送信できなくなりますので“電池切れ”を確認し、新しい電池に交換してください。

定期送信機能

- 送信機からの電波が受信機まで正常に届いているかを受信機でチェックする機能です。

本機が定期的に信号を送信して、周辺状況の変化などで万一電波の届かなくなった場合や、送信機の故障、盗難などがあった場合に、受信機の異常出力によりお知らせします。



受信機によっては定期送信異常出力の機能がない機種がありますのでお確かめください。

7 動作確認

取り付けが完了しましたら、隣り合った2つの検知電極間を短絡するか、水道水をかけることにより、検知状態の確認を行ってください。

各機種種の検知動作

- 動作表示灯が一度点灯し検知信号としてアラーム信号をワンショット送信します。
受信機側でその信号を受信し、所定の動作をすることを確認してください。
また、復旧すれば復旧信号も送信します。
- 検知中は、ブザーが鳴動を続けます。（ヒュンヒュンと5秒周期の断続鳴動する）
注：報知音設定スイッチを「なし」に設定していると鳴動しません。

8 異常時の点検一覧表 (正常な動作をしない場合)

以下の表にしたがって点検してください。

点検の結果、なお正常な動作に回復しない場合は、ご購入店または弊社までお申し出ください。

状 態	原 因	処 置
全く動作しない	①電池が接続されていない ②電池が逆に接続されている ③外部電源使用時、極性を間違えている ④電池が消耗している ⑤検知電極が水に覆われていない	①電池を接続する ②電池の方向を確認し正しく接続する ③正しく接続する ④新品の電池と交換する ⑤設置位置を変更する
何事も無いのに動作する	①検知電極を素手でふれている ②検知電極間にゴミが付着している	①素手で検知電極にふれない ②ゴミを取りのぞく
電池切れ報知が動作しつづける	①電池スナップが汚れている ②電池の寿命がきている	①電池スナップの汚れをとる ②新品の電池と交換する

日常点検

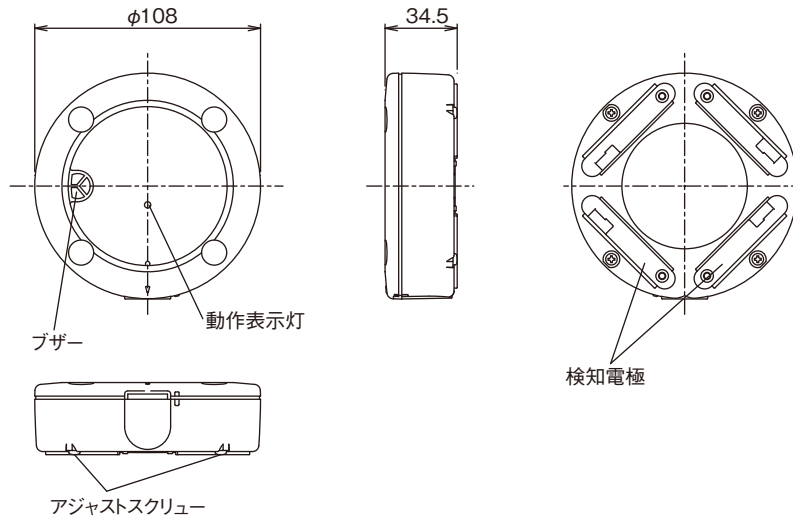
- お手入れの際は、やわらかい布で水ぶきした後、水滴をふき取ってください。
汚れがひどい場合は、水でうすめた中性洗剤を含ませたやわらかい布で軽くふいた後、洗剤が残らないようにふき取ってください。
シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。(プラスチック部品が変形、変色、変質するおそれがあります)
- 週1回程度は定期的に動作確認をおこなってください。

9 仕様

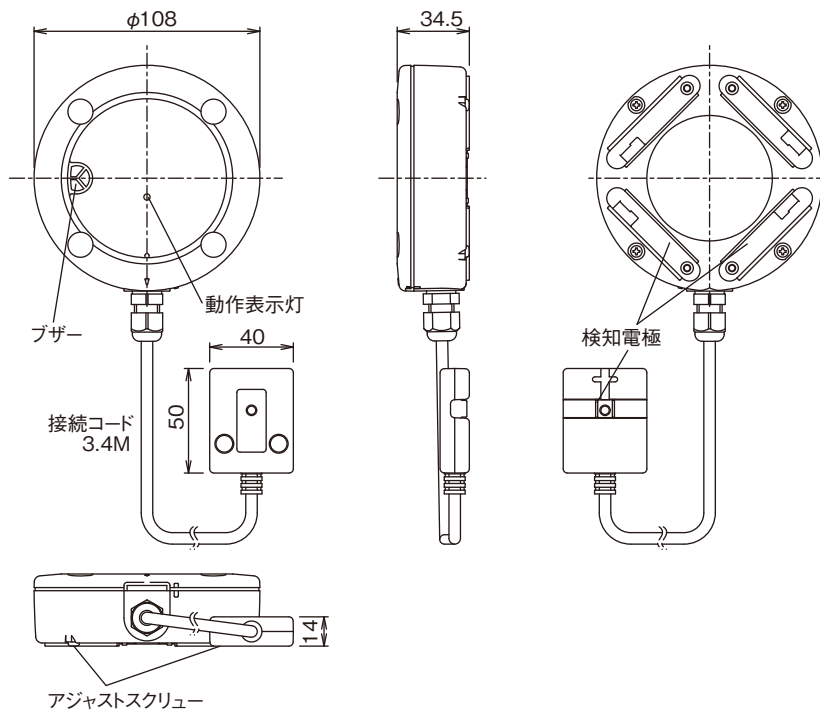
品 名	ブザー付き無線式スポット型漏水センサ送信機		
品 番	EXL-SWB1	EXL-SWB2	EXL-SWB1S
検 知 方 式	電極式スポット検知 (本体内蔵)	電極式スポット検知 (本体内蔵+ポイントセンサ)	電極式スポット検知 (本体内蔵)
電 源	アルカリ電池：6LR61 またはリチウム電池：U9VL×1個 (DC9V)		またはDC10~30V・70mA (極性あり) ※電池との併用不可
電 池 寿 命	アルカリ電池：約2年(常温時)ただし、ブザー鳴動動作すると短くなります リチウム電池：約4年(常温時)ただし、ブザー鳴動動作すると短くなります 電池寿命は常温時での運用における目安であり保証値ではありません		
電 波 周 波 数 帯	426MHz帯 (小電力セキュリティシステムの無線設備)		
出 力	10mW以下		
空 中 線	内蔵		
電 波 到 達 距 離	約100m (見通し距離)		
動 作 表 示 灯 (赤)	検知時・復旧時：ワンショット点灯 電 池 切 れ 時：点滅		
報 知 音	検知音：「ヒュンヒュン」と鳴動を繰り返す(約5秒周期の断続音) 音 量：75dB以上(センサー正面1mにおいて) ※内部設定スイッチにより、報知音の「あり/なし」切替可		
機 器 設 置 周 圍 温 度	-10°~50°C (氷結なきこと) (0°C以下、あるいは40°C以上では電池の性能が低下する場合があります)		
構 造	日常生活防水構造 IP67相当		
付 帯 機 能	定期送信機能、電池切れ報知機能、報知音あり/なし設定機能		
設 置 場 所	屋内・屋外(床面据置)		
質 量	約200g (電池含む)	約390g (電池含む)	約200g (電池含む)
外 観	ABS樹脂(グレー)		

10 外形寸法図 (単位: mm)

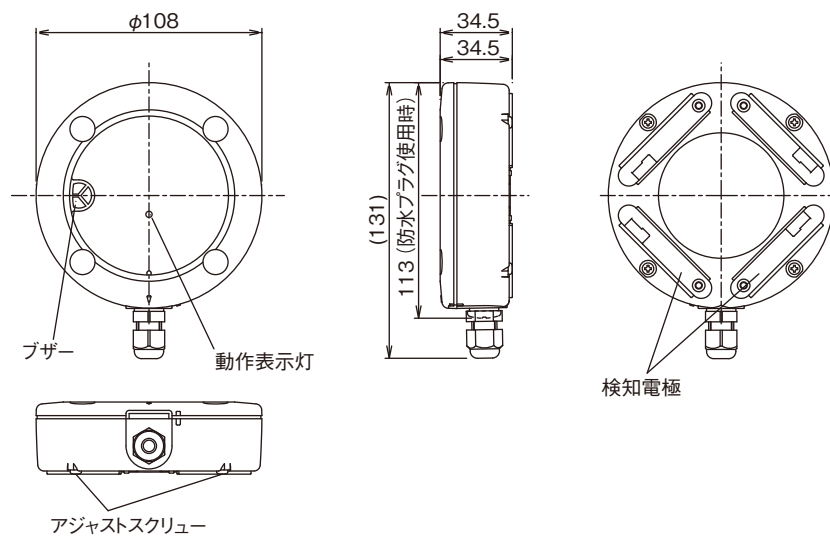
EXL-SWB1

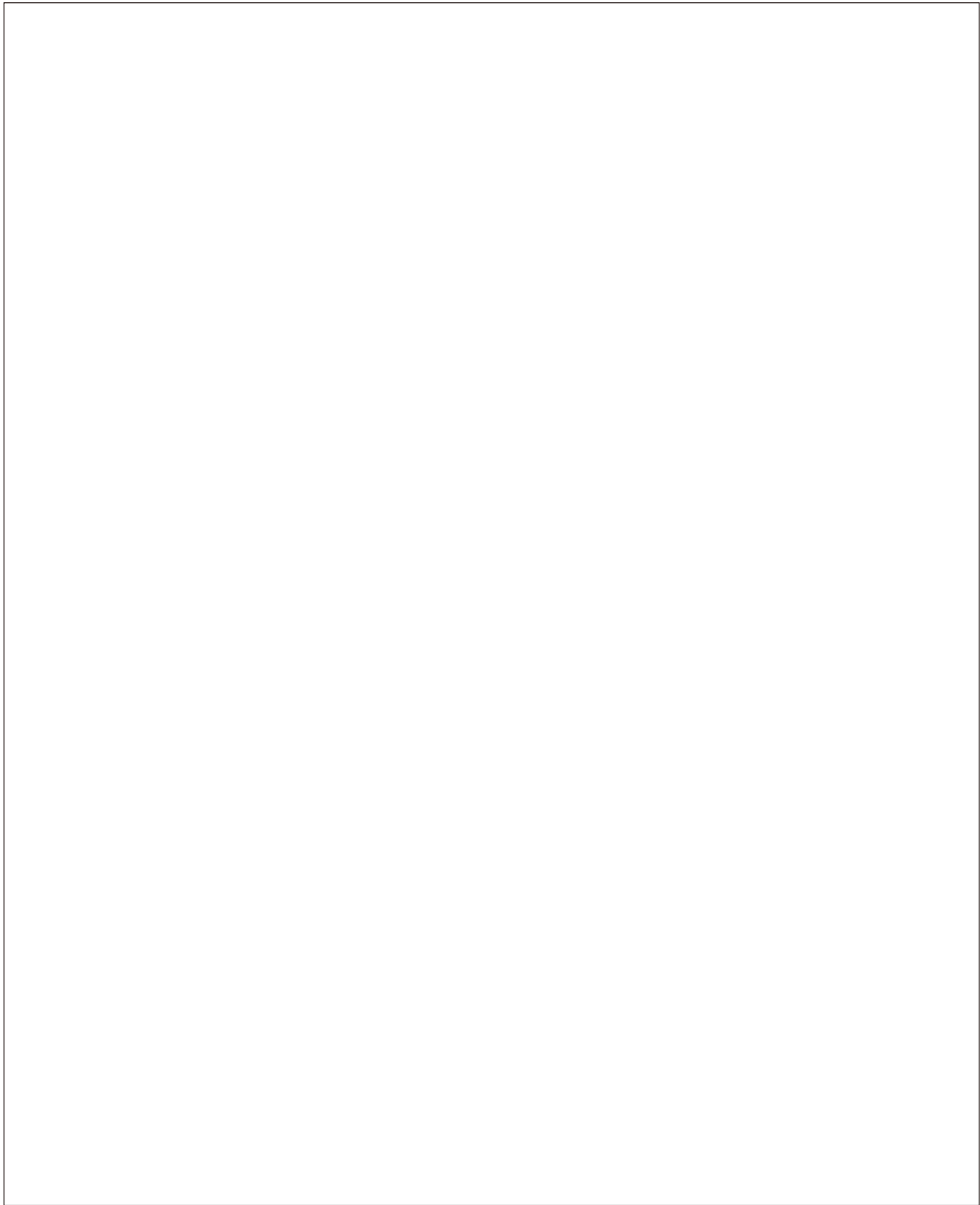


EXL-SWB2



EXL-SWB1S





■免責事項について■

- 弊社の商品は各種の監視、警戒、報知、起動、威嚇、忌避、制御、護身、ヘルスケア用途などに使用するもので盗難防止器、犯行防止器、災害防止器、環境破壊防止器、人身事故防止器ではありません。万一発生した盗難事故、人身事故、災害事故、環境破壊事故、施工上の不備などによる事故損害については責任を負いかねます。
- 本商品の取り付け、取りはずし時の事故で発生した怪我、損害については、弊社は一切の責任を負いません。
- 本商品の取り付け、取りはずしによる建物などへの損傷については、弊社は一切の責任を負いません。
- 地震・雷（誘導雷サージを含む）および弊社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本商品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断、記憶内容の変化・消失、通信上の損失・機会消失など）に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 保守点検や施工上の不備、取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 弊社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作（誤報・失報を含む）などから生じた損害に関して、弊社は一切の責任を負いません。
- 本商品に関していかなる場合も、弊社の費用負担は本商品の価格内とします。

Exsight

エクサイト株式会社

〒607-8345 京都市山科区西野離宮町16-1
Tel. 075-594-8288 Fax. 075-594-8380
<http://www.exsight.co.jp>

*品質に関しては、当社の品質保証規定に基づき保証させていただきます。
万一不具合な点がございましたら、お買上の販売店にお申し出ください。